２０１０年１２月１３日
東日本旅客鉄道株式会社

山手線で環境にやさしいLED照明を搭載した車両が走り始めます。

○ＪＲ東日本は、鉄道車両に搭載可能なＬＥＤ照明*を開発してきましたが、試行的に山手線車両に搭載します。
○ＬＥＤ照明化により、現行の蛍光灯に比べ約４割の消費電力の削減と、それに伴うCO_2発生量を約１２ｔ－CO_2削減できる見込みです。（１編成１年間当り）

＊　鉄道車両の天井部に設置する部品は、万一の火災対策として不燃性能を有する必要があります。この度、ＪＲ東日本ではグループ会社と共同で「鉄道車両用材料の燃焼性規格」の「不燃性」などの基準に適合するＬＥＤ照明を開発し、鉄道車両への搭載が可能となりました。

【実施概要】
１．実施時期：２０１０年１２月１５日以降
２．対象車両：山手線Ｅ２３１系　１編成１１両（東京総合車両センター所属）
３．実施内容：客室内の全ての蛍光灯をＬＥＤ照明に取り替えます。
現行の蛍光灯具本体ごと交換するタイプと、現行の灯具の蛍光管のみを交換するタイプの２種類を搭載します。

【車内イメージ】